

会長 山崎 聡亮 副会長 斉藤 博一・羽田しげみ 幹事 大沢 守輝

事務局・さいたま市大宮区下町 2-15-8 コーポ KEN406 TEL048-645-0180 FAX048-648-2188

Rotary



RI テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」(Rotary Connects the World)

大宮南 RC 運営方針「地球人として、何か良いことをはじめよう！」

大宮南ロータリークラブ

第二〇〇一回例会式次第

- ・開会点鐘
- ・ロータリーソング「奉仕の理想」
- ・ロータリーの目的唱和
- ・ターゲット唱和・四つのテスト
- ・会長挨拶・報告
- ・幹事報告
- ・委員長報告
- ・パネルディスカッション
「ロータリー活動と職業奉仕」
- ・コーディネーター・柴田 寛 プログラム委員長
パネリスト … 羽田しげみ 副会長
… 高橋 満広 公共イメージ委員長
- ・出席報告・ニコニコBOX
- ・次回例会案内
- ・閉会点鐘



会長挨拶・報告

山崎 聡亮会長

今日はクリスマスイブということで職業によっては大変忙しい日だと思いますが、ご出席いただきましてありがとうございます。クリスマスイブの例会が野本さんの何回目かの誕生日でございます、おめでとうございます(拍手)。イエスキリストと同じ誕生日、まさか馬小屋で生まれたわけではないと思いますが、大変幸運なお誕生日だと思います。

12月22日は冬至、一年間で一番日が短い日であり、なんとなく忙しく感じるということでこの時期は師走とも言われています。今日の日の出が6時46分、夏至の日の出が4時26分と2時間20分の差があるわけです。農業や漁業などの天候に左右される職業はもとより、昼間働いている我々にとっても大変影響があります。

22日は幹事と一緒に2つの行事に行きまして。一つは宗像さんが地区で委員長をやっている米山記念奨学生の「感謝の集い」です。奨学生や大学の先生方が舞台上立ってご挨拶していましたが、昨年と同じ会とは様相が大変違っているという印象を受けました。奨学生のアトラクションがあり、楽しい雰囲気

の中過ごさせていただきました。普通の奨学金は「金の切れ目は縁の切れ目」などと疎遠になることが多いと思いますが、米山は心の支えにもなり、奨学金制度が終わってもお付き合いできる制度で、日本との懸け橋になりたいと考えているそうです。

その後のスポーツ少年団の「指導者・母集団懇親会」では指導者とお母さん方の懇親会がありました。スポーツ少年団とのつながりは、春季大会にボールなどを寄付、ペットボトル事業への協力、今年は台風15号19号の街頭募金にも協力していただきました。スポーツマンの集まりで勢いのある会で、大宮のチームはどこも強く、大宮で勝つよりも全国で勝つ方がたやすいのだというようなお話も伺ってきました。

ここまで半年間何とかたどり着くことができました。色々なことがありましたが、後半戦はIMもあります、さいたま大空RCとの合同例会もあります、懇親旅行も企画しております。また奮って皆様方にはご参加いただきますようお願い申し上げます、年末の挨拶とさせていただきます。

セレモニー

お小遣い・ホームステイ補助進呈

アレクサンドラさん

黒白 秀之会員

サナが来て刺激を受けています。子供たちにも慕われていますし、情操教育の面でも非常に役立っています。別れの時が親しくなった分辛いと思いますが、そういう良い経験をさせていただいています。



朱山功勞者感謝状贈呈

佐藤 誠会員・宗像 英明会員・大沢 守輝会員



幹事報告

大沢 守輝幹事

① 1月7日(火) 氷川神社参拝・新年会

本日の撮影者 高橋 満広会員

ニコニコBOX ¥21,000

会員数 40名 出席者数 20名 出席率 52.63 %
欠席した免除適用を受けた会員数 2名

～パネルディスカッション～ 「ロータリー活動と職業奉仕」

コーディネーター 柴田 覚プログラム委員長

パネリスト 羽田しげみ副会長

高橋 満広公共イメージ部門委員長

柴田 私と入会5年目の羽田さん、入会2年目に入りました高橋さんの3人で進行させていただきます。まず自己紹介をお願いします。

羽田 入会して間もない頃小平さんと福田さんと一緒に飲み、その腐れ縁で去年は会長幹事をやらせていただきました。今年ディスカッションリーダーとしてRLIに出させていただきます。



今日何ができるかわかりませんが高橋君と一緒に楽しみにしていますので、よろしく願いいたします。

高橋 最初のきっかけは40周年の前年の夏、フェイスブックのメッセージで突然羽田さんからご連絡いただきました。40周年記念式典のお手伝いをさせていただき、その実行委員会の中である方に「仕事を貰ったんだから入らなければ人間じゃない」と冗談交りに愛のあるお言葉をいただき、式典後に入会させていただきました。



柴田 入会されたきっかけは何ですか。

羽田 父は大宮北RCに在籍しており、亡くなった後JCの大先輩である斉藤さんに誘われ大宮南RCに入りました。

柴田 高橋さんは入る前と後ではRCのイメージは変わりましたか。

高橋 入る前はイメージが無く言葉だけは知ってい

ました。結婚を機にさいたま市に来たのでよそ者という意識がすごく強いですが、入ってからは「四つのテスト」に共感して他の会でも披露しています。

柴田 羽田さんは最初どのようにRCの事を勉強しましたか。

羽田 入ってすぐに地区でRCの勉強をさせていただいたり、親睦委員会主催で重鎮をお招きして勉強会を3回程開いて勉強させていただきました。

柴田 高橋さんはどうやってRCを知りましたか。

高橋 昨年RLIに参加してRCの知識を学びました。

柴田 RCをどんな形で仕事に生かしていますか。

高橋 クラブソング、40周年の式典全般、今年のIM、ホームページ等仕事をさせていただいています。

羽田 父の不動産業を引き継ぎましたが、ピアノの先生をしており、忙しくなってしまったので何人かの先生にお願いして行っています。ロータリーで知り合った仲間と会社を興しまして黒白さんの化粧品を売る会社を立ち上げました。

黒白 海外では職業奉仕は実戦であり日本は理念で考えていますので、今後は職業を活用して奉仕をしていく事を考えていきたいと今年度は地区で説明をしています。よろしく願いいたします。

柴田 RCの活動で感動したことは何ですか。

高橋 最近ではポリオの活動です。グループで集まってあれだけの行動ができるのは凄いなと思いました。

羽田 父が亡くなった時にRCの方々が全てやって下さり仲間ってすごいと思いました。自分に関していえば昨年のIMでの皆様のご協力でした。

柴田 3.11の時に大宮開成高校のIACの生徒が自発的に募金活動してくれました。支援している人たちがそういう活動をし、次の世代を育てることがRCの一つの役割であろうと思います。RCの活動をPRし組織を強くしていき、お互いに協力して良いクラブを目指しましょう。